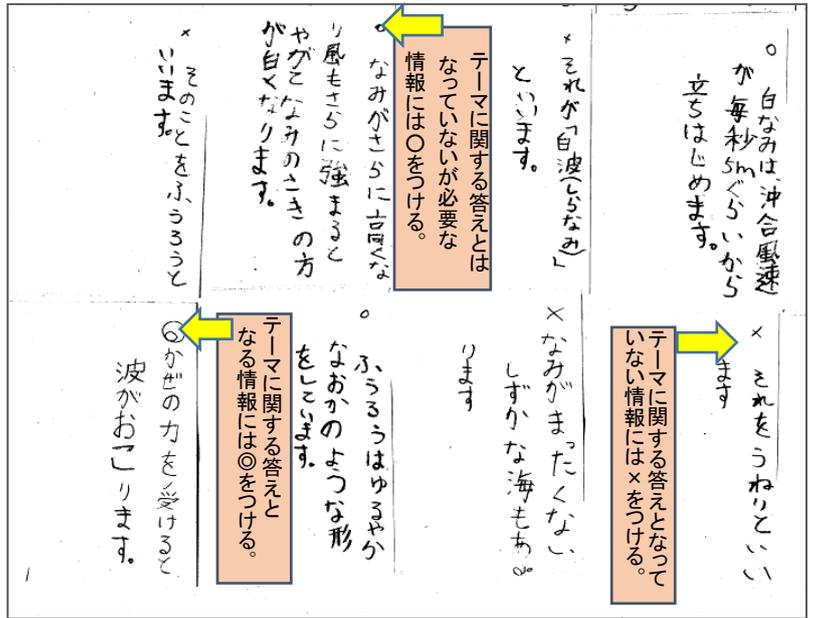


1 ねらい

情報メモを活用して情報の選択、整理を行うことで、よりよい原稿を作ることができるようにする。

2 手立て

情報を収集・整理するために「情報メモ」を活用する。大きめの付箋紙に、調べた情報をメモしていき、テーマについて答えとなる付箋には◎、関係のないものには×、それ以外には○を付け、情報を整理させる。集めた付箋紙を「はじめ・中・おわり」の3つの段落に分けた組み立て表に貼り付けることで構成ができるようにする。情報メモが付箋紙であるため、何度も貼り直すことができ、よりよい構成が考えられるようになると考える。

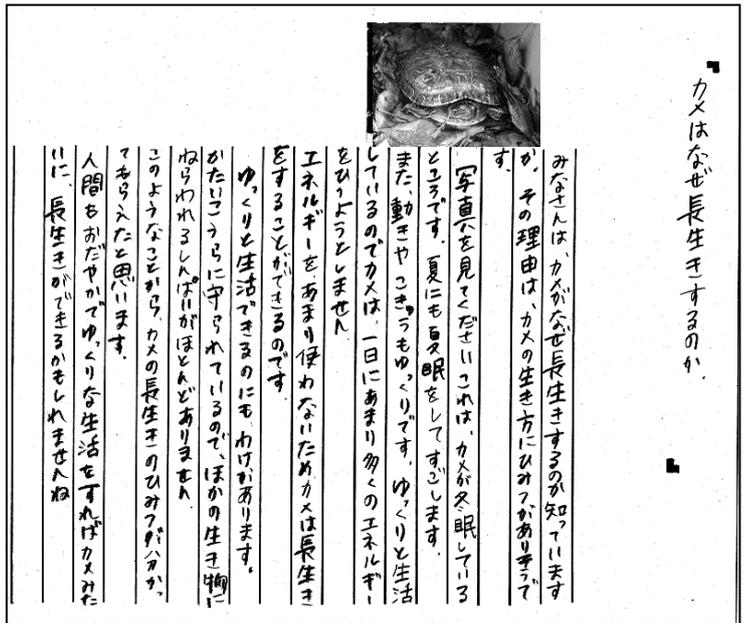


【「なぜ波が起きるのか」について収集した情報メモ】

3 授業の様子

「身の周りで不思議だと感じていること」をテーマに、インターネットで情報を収集させた。調べたことを「情報メモ」に書かせ、後でまとめやすいように、「1枚につき一文」を決まりとし、一人10枚を目標にさせた。

「カメはなぜ長生きするのか」というテーマを選んだ児童の情報メモは「カメは、冬眠だけでなく、夏には夏眠をする。」「ゆっくりと生活するのでエネルギーを使わない。」「こうらも成長する。」など多くの情報が集まった。◎○×の記号を付けた10枚の情報メモの中から◎のメモを中心に、「不思議図鑑」としてまとめるときに必要となる5枚を選択させた。そして付箋を貼り直しながら組み立てを考えた。



【完成した児童の原稿】

「カメには尻尾がある」と書かれた付箋を見て、「これは答えと関係ない情報だね」と×を付けた。『「ゆっくりと生活するのでエネルギーを使わない」…これが答えの情報だ！◎だね。』と言って答えの情報を見付けたりする姿が見られた。

4 成果と課題

- 情報メモを使って、集めた情報の取捨選択を行ったことで文章にまとまりができ、読み応えのある「不思議図かん」が完成した。
- テーマによっては、◎の情報が見付けられない児童がいた。テーマの選択、情報の収集の場面から、ペアなどでのアドバイスの時間を設けることが必要であった。